



読書の季節がやってきました。図書館で新たな知識に触れて、あなたの世界を広げませんか。
 関佐伯区図書館 (☎ 921-7560、㊟ 924-0742)

新発見にあふれる佐伯区図書館

佐伯区図書館には、乳幼児から高齢者までを対象にした約 85,000 冊の本があります。山と海に囲まれ、区内に植物公園があるなど自然に親しむ土地柄であることから、「花とみどりの本棚」を設けて、植物や園芸に関する本を多数揃えています。

その他にも、本がそのままでは「読めない」「読みづらい」こどもたちに向けて点字の絵本や LL ブック（イラストや写真が多く、文章も分かりやすい本）を集めた「りんごの棚」や、弱視の人や高齢者でも読みやすい大活字本のコーナーなど、利用者のニーズに沿えるよう、さまざまなコーナーを設けています。



花や野菜を親しむ本がずらり



触れて見て楽しむ本がたくさん

新たな本との 出会いをどうぞ -司書さんの おすすめ-

こんな本はどうですか？



司書・村本さん



『第2図書係補佐』
 又吉直樹／著
 幻冬舎
 2011年

読書好きで知られる著者が、本の紹介に絡めた自身のエピソードを、独特のユーモアあふれる文でつづっています。エッセイとしてもブックガイドとしても楽しめます。



『図書館がくれた宝物』
 ケイト・アルバス／作
 櫛田理絵／訳
 徳間書店
 2023年

戦時下のイギリスで学童疎開に参加した 3 人きょうだいは、村の図書館と、司書の女性を心の拠り所にして過酷な日々を乗り越えていきます。大人にも読んでほしい、心温まる児童文学です。

図書館を便利に使いこなそう

貸出利用券を作れば、広島市内の市立図書館 13 館・室のどこでも本を借りたり返したりすることができます。探している本は、館内の利用者用端末や、市立図書館のホームページから検索が可能です。パスワードを取得すれば、自宅のパソコンやスマートフォンから本の予約や返却期限の延長などができるほか、インターネットで電子書籍を読んだり、オーディオブックを聴いたりすることができる「広島市電子図書館」も利用できます。



本を楽しむ催しも盛りだくさん

幼児・小学生へ「おはなし会」を月 2 回、乳幼児と保護者へ「乳幼児向けおはなし会」を月 1 回開催し、絵本の読み聞かせなどを行っています。この他にも、幅広い年代の人に本や図書館に親しんでもらうため、講座や工作教室を開催したり、毎月テーマを変えて本を展示したりしています。

また、10月10日(土)から11月8日(日)に開催する「ひろしま図書館まつり」の期間中には、図書館職員のお勧め本を詰め合わせた「福ブックセット」の貸し出しをします。どんな本が入っているかお楽しみに！

住宅防火キャンペーン ハロウィンコンサートを開催します！

ハロウィンで盛り上がる人気ショッピングモールで、広島市消防音楽隊のコンサートを開催します。秋の火災予防運動期間(11月9日(月)から15日(日)まで)を迎えるにあたり、秋にちなんだ曲などの演奏を通じ、火災予防を呼びかけます。(※荒天時は中止する場合があります。)

㊟10月31日(土)13:30～15:00

(コンサートは14:00から)

場ジ・アウトレット広島

関佐伯消防署予防課(☎921-2236)



▲市消防局マスコットキャラクター「もみみん」



＼もみみんもやってきます！／

